

【要請文写し】

拝 啓

労働及び教育行政の推進につきましては、日頃から格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の景気は下げ止まっており、持ち直しに向かう動きも見られている中、本年3月卒業の新規学卒者の就職決定率は、県内各企業の皆様のご尽力により、3月末時点で、高校生では98.6%、大学生では92.6%と、前年同期を上回る結果となり、改めてお礼を申し上げるしだいですが、決して予断を許せる状況にはなく、今後の景気動向等を注視していく必要があると考えております。

このような状況の中、岡山県、岡山県教育委員会、岡山労働局等で構成する「おかやま新卒者就職応援本部」では、若者が正規雇用として就職できるよう、8月7日には「大学等就職面接会」を開催するなど、各種支援策を積極的に推進するとともに、雇用の確保・創出や離職者への支援等に全力を挙げて取り組んでいるところであります。

経済界におかれましては、未だ厳しい経営環境にあると承知しておりますが、8月の就職面接会への参加はもとより、未就職卒業者及び来春の新規学卒者の正社員採用枠の拡大、生徒や学生等の職場体験の受入れや入社後の人材育成、フリーター等の若者に対する正社員への採用の推進など、会員企業等への周知・指導に格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、障害のある人の雇用につきましては、ご承知のとおり、障害者の法定雇用率がこの4月より、1.8%から2.0%に引き上げられたことから、より積極的に雇用の場の確保に努めていただきますようお願いいたします。

併せて、企業における採用選考に当たりましては、応募者の適性と能力のみに基づいた公正な選考を行うとともに、就職差別を未然に防止する観点から、応募用紙等の適正化を図り、身元調査は行わないよう、ご理解、ご協力をお願いしてきたところであり、今後とも、会員企業等におかれましては、公正な採用選考システムの確立が図られるよう、格別のご配慮をお願い申し上げます。

末筆ながら、貴団体及び会員企業の皆様のご発展をお祈り申し上げます。

敬 具

平成25年6月5日

各 経済団体の長 あて

岡山県商工会議所連合会、岡山県経済団体連絡協議会

岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、

岡山県商工会連合会、岡山県経営者協会

岡山県知事	伊原木 隆 太
岡山県教育委員会教育長	竹 井 千 庫
岡山労働局長	上 市 貞 満